

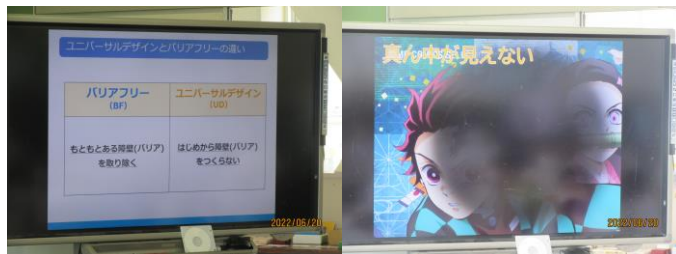
多様な学びを子どもたちに II !



「UD 研修」～誰もが住みよい社会にするには～

6 月下旬、4 年生児童は、誰もが住みよい社会の実現について学ぶため、ユニバーサルデザイン（UD）の授業を受けました。学校にお見えいただいたのは、県庁職員、視覚障がい者支援団体、視覚障がいをおもちの方の計5名。

まず、県の方から、①UD とは何か、②身の回りの UD、③佐賀県の取組についてお話をいただきました。次に、支援団体の方から、①視覚障がいの特徴、②支援方法、③視覚障がいスポーツなどについて講話をいただきました。また、視覚障がいをおもちの方に、普段の生活の様子や困った時に嬉しいお手伝い等について直にお話を聞く機会をいただきました。



最後に、UD グッズの見学や点字体験などをさせていただき、理解を深めました。真剣な眼差しが広がる貴重な時間が流れました。



【児童の感想】

☆ぼくは、今ユニバーサルデザインのお話を聞いて、手をふれずに出る蛇口とか、ヘルプマークとかいろんなことをいっぱい知りました。このお話でやってみたいことがありました。それは、「心のバリアフリー」です。お年寄りの手を引いたり、お年寄りに「大丈夫ですか」➡

とか「何か手伝うことはありますか」とか、やさしい言葉を使って手伝いをしたりしてみたいと思いました。（後略）

☆障がい者の専門学校があることで、障がい者の人も安心して生活できるなと思いました。けれども、完全にバリアをなくすことはできないので、自分たちで気づかいをすることが大切だと考えました。声をかけることも大切だと習いました。ユニバーサルデザインは、自動販売機やノンステップバスなどにあると言われたので見てみたいと思います。（後略）

☆新企画で学校興し ～第1弾は、俳句王～

豊かなスクール Life を提供するために、子供たちへの募集企画を始めました。第1弾は、題して“初夏の俳句王決定戦”！参加資格は無し。やる気さえあれば誰でも Challenge できます。

学校生活が少しでも楽しくなればと思い立ったこの企画。これからも、子供たちの主体的な活動の邪魔をしない範囲で続けていこうと思います。



“ほつと一息” ～僕たち、私たちの手で～

1人10本運動が始まって約2週間！暑さが増してきた最近も、必ずグラウンドに身を屈め、ボランティアをしてくれる子供たち。こんな素敵な学校、他にあるのかな？真底、そう思う毎日です！正に地上の楽園、千代田中部小学校！そう言っても過言ではないでしょう。

夏休みまであと数日。本校職員は、子供の笑顔と未来のため、最後まで頑張ります(*^o^*)



Before

After

ほぼ同じ角度で撮影しています。草が圧倒的に少なくなっているのが一目瞭然でしょ(*^o^*)

